

## 教育プログラム・インテンシブコースの概要

大学名等	京都大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	様々なニーズに対応できるがん化学療法チーム養成コース(インテンシブコース)						
対象者	市中病院及び大学病院においてがん化学療法に関わる医師、看護師、薬剤師						
修業年限(期間)	2日・5回/年						
養成すべき人材像	抗がん薬に関する最新かつ高度な専門的知識が必要とされる各地域の中核的病院の医師、看護師、薬剤師からなるがん化学療法診療チーム。						
教育内容の特色等 (新規性・独創性等)	<p>医師・薬剤師・看護師各1名の計3名1組が参加し、様々ながんの化学療法に関連する講義と、実務の見学及びその学習を行った上で、自施設の現状評価と問題点の抽出を抽出し、その解決方法を具体的に検討発表し、参加施設間での議論を深め、年1回開催のフォローアップ研修で再評価を行う。</p> <p>臓器障害や様々な合併症を有するがん患者に対する抗がん薬治療について学習する。</p> <p>がん免疫療法に関する有害事象対策に関するチーム医療を学習する。</p>						
指導体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都大学および連携大学の教職員による講義、実習、研究指導</li> </ul>						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市中病院及び大学病院においてがん化学療法に関わる医師、看護師、薬剤師の医療チームのリーダー</li> <li>・がん拠点病院などの医療機関へのキャリアパス</li> </ul>						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	医師	10	10	10	10	10	50
	看護師	10	10	10	10	10	50
	薬剤師	10	10	10	10	10	50
	計	30	30	30	30	30	150